

区ゆかりの選手の競技大会出場結果について

1 第32回日本パラ陸上競技選手権大会

第32回日本パラ陸上競技選手権大会に、区出身の高田千明選手、若生裕太選手が出場した。

本大会は東京2020大会の出場権獲得の基準となる世界ランキングの対象となる大会であり、まだパラリンピックへの出場権を獲得していない若生裕太選手にとっては、出場権の獲得に向けた重要な大会であった。大会の成績は以下のとおり。

※高田千明選手は、走幅跳で、すでに東京2020大会の出場権を獲得している。

(1) 大会概要

日程：令和3年3月20日（土）、21日（日）

会場：駒沢オリンピック公園 総合運動場

(2) 両選手の成績

高田選手

走幅跳（T11クラス） **優勝 4m36cm**

100m走（T11クラス） **優勝 14秒44**

若生選手

やり投（F12クラス） **優勝 51m27cm**

※今大会は、世界ランキングに反映される大会であったが、若生選手の東京2020大会出場権の獲得はならなかった。出場権獲得のかかる次の大会は、令和3年4月24日（土）、25日（日）に香川県で開催される「2021ジャパンパラ陸上競技大会」となる。

(3) 参考・選手情報

○高田千明

1984年生まれ。萩中小学校出身。

全盲クラスで、走幅跳と100mの日本記録（4m69cm、13秒45）保持者。

前回のリオデジャネイロ2016大会は両種目に出場し、走幅跳で8位入賞。東京2020大会では走幅跳で表彰台を目指す。



○若生裕太

1997 年生まれ。

大森第四小学校、大森第一中学校出身。

区在住。大学 2 年生の秋にレーベル遺伝性視神経症を発症し、中心部分の視力を失う。

現在日本記録（58m40）を保持している。

東京 2020 大会出場を目指す。現在やり投世界ランキング 7 位。



2 新体操W杯ソフィア 2021

新体操W杯ソフィア 2021 に、区出身の熨斗谷さくら選手が新体操日本代表「フェアリージャパン POLA」のメンバーとして出場した。大会の成績は以下のとおり。

(1) 大会概要

日程：令和 3 年 3 月 26 日（金）～28 日（日）

開催地：ソフィア（ブルガリア）

(2) 熨斗谷選手の成績

種目別（フープ・クラブ） **2 位**

団体総合 **3 位**

(3) 参考・選手情報

○熨斗谷さくら

1997 年生まれ。山王小学校、大森第三中学校出身。

新体操日本代表「フェアリージャパン POLA」の主要メンバーとして活躍中。

2016 年のリオデジャネイロオリンピックに続き、2 大会連続でのオリンピック出場を目指す。

※日本は団体での東京 2020 大会出場を決めている。



3 周知

区HPにて、大会の結果を周知した。今後も区ゆかりのアスリートの動向を区民に周知していく。